

2. 大開駅 < JR 和田岬線 >

大開駅で降り、地上に出て中央分離帯の真ん中にある歩道を南へ歩くと JR 兵庫駅に着く。山陽電車の駅を乗り継ぐテーマで「JR」では少々違和感を覚えるが、筆者の個人的事情もありがご容赦いただきたい。

この兵庫駅から、和田岬まで 2.7km にわたって敷かれた支線が和田岬線である。運転が通勤時間に限られており、適当に行って乗るわけにはいかない。

私が社会人になって勤務した会社が和田岬にあり、垂水の独身寮から、JR で通勤した。朝は必ず和田岬線を利用した。2001 年には電化されたが、私が乗ったところはディーゼル機関車がけん引していた（写真 Wikipedia）。私は結婚して塩屋の家族寮に移り、後に垂水の社宅へと転居し、7 年ほど利用した。

和田岬でいっぴいやると兵庫駅へ出る手段がなく、よくタクシーを利用した。その点兵庫駅界隈でやると安心でお世話になった店も多い。

ともかく非常に混雑する列車で、デッキからぶら下がる人も多く、危険だとなかば定期的に新聞記事に取り上げられた。

（竹屋 仁 記）

